



KANAZUKA SHO

金塚小学校

旭町3-4-46



【電話】06-6649-0400

【校長名】細川 克寿

【児童数・学級数】

161名・11学級

(内特別支援学級5)

R8.5.1現在

【標準服】なし



金塚小学校創立100周年キャラクター
「さくらびと」

※ホームページも開設していますので、ご覧ください。

大阪市立金塚小学校



学校概要

《学校の教育目標》

心豊かでたくましい子どもを育てる

本校では、教育目標の達成を目指して、次の『**金塚プライド**』8項目について、自ら進んで考え、実行する子どもの育成を図っている。

- **金塚小学校は一つの大きな家族**
学校を温かいコミュニティとして大切にする。
- **優しい話し方と温かい聞き方**
思いやりのあるコミュニケーションを実践する。
- **たくましい心とかしこい体**
心身ともに健やかに成長する。
- **好きやねん金塚小学校**
自校に対して誇りと愛情を持つ。
- **あこがられる高学年**
下級生の模範となる姿を目指す。
- **早寝・早起き・朝ごはん**
規則正しい生活習慣を確立する。
- **見える学力と見えない学力**
テストの点数だけでなく、思考力や意欲も共に伸ばす。
- **学問のすすめ**
自ら進んで学ぶ姿勢を持つ。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 一人一台端末を利用した「いじめアンケート」や「心の天気」を実施し、いじめ・不登校への組織的対応や情報モラル教育を徹底し、児童が「学校は楽しい」と肯定的に捉え、自尊感情を高められる落ち着いた教育環境を構築できるよう全教職員で児童を見守る。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 観察実験や体験学習、出前授業を取り入れ、児童の気づきや発見を活性化させ、「探究的な学び」やICT活用により質の高い授業を実現し、対話を通じて思考を深める力や、運動に親しむ健やかな体を育む。

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

《これまでの取組の成果と今後の課題》

体育専科教員により、投げる力や走力に関する運動を重点的に取り組んできた。また、外部講師を招いての体育の特別授業を行ったり、体力向上を自主的に取り組めるようにしたりして、スポーツの楽しさを体感できるようにしている。今後も、しなやかな体作りを目指し、瞬発力や投げる力、柔軟性、運動に対する適応力を育てていきたい。

体力・運動能力・運動習慣(平均値)

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子平均	13.60	16.90	26.50	39.10	42.90	10.07	140.70	22.30	46.80
男子全国平均	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子平均	15.40	20.00	37.20	42.50	50.10	9.27	151.30	17.40	59.70
女子全国平均	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

【学びを支える教育環境の充実】

- ICTの日常的活用(DX)を推進し、教職員の研修による資質向上を図ることで、一人ひとりの個性と能力を伸ばす学校づくりを進める。

特色ある教育

小規模校の強みを生かした児童会活動やわくわくグループ(たてわり班)活動が特色である。さまざまな行事や集会活動に、わくわくグループで取り組むことで、子どもたちは異学年交流を深め、リーダーシップやフォロワーシップを学ぶとともに、金塚小学校のよき伝統を受け継いでいる。

令和7年度

全国学力・学習状況調査結果

※大阪市教育委員会では、調査対象学年が単学級の学校の校長は、調査結果等を公表しないことができるものとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表しない。

《これまでの取組の成果と今後の課題》

短時間集中学習「スキルタイム」の導入により基礎学力の定着が進んだほか、サポーター等の活用による個別支援体制を整え、一定の成果を上げている。全国学力・学習状況調査の結果からも、1人1台端末の活用度が高い人ほど、学力も並行して高いことが表れている。宿題や家庭学習における活用等、今後は更なる積極的な1人1台端末の活用を通して、主体的で対話的な深い学びを推進していく。また、「探究的な学び」を通じて、さらなる質の高い授業づくりを目指していきたい。